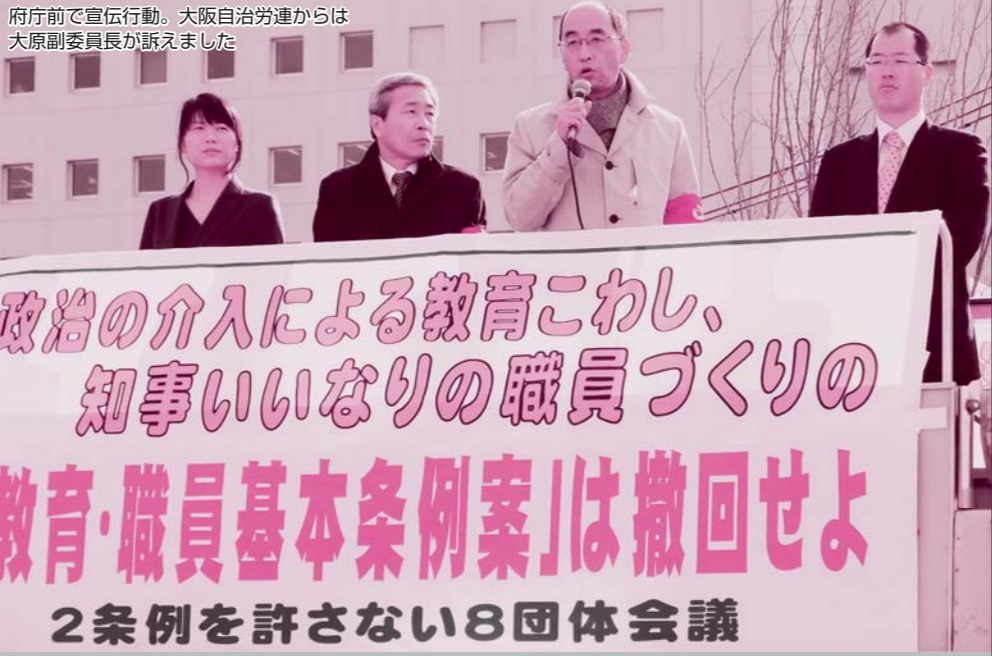


撤回 までたたか たたか いぬ いぬ こう こう!

憲法・地公法に反する「2条例案」



堺市議会が「2条例案」を否決

「大阪維新の会」の2条例案について、各界からの批判や緊急市民集会などの運動に広がる中、堺市議会では、12月15日に「大阪維新の会」堺市会議員団が提案していた「2条例案」を否決しました。堺市教委も「関連法に抵触の恐れのある内容を含んでおり是認できない」と表明。

12月21日の府議会の最終日、府庁前で「教育基本条例案」「職員基本条例案」の制定を許さない大阪連絡会（8団体会議）が、2条例案撤回を求めて宣伝行動を行い、大阪自治労連も参加し決意表明を行いました。

憲法・地公法に反する「2条例案」は撤回・廃案するしかありません！



発行：大阪自治労連(大阪自治体労働組合総連合) 2012年1月15日 No.276

おおさか自治体の仲間

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15大阪グリーン会館4F ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206 E-mail:mado@osaka-jichiroren.jp URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人/前田 仁美 編集人/渡辺 真千 毎月15日発行(1部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

堺市職員労働組合
谷口 真紀子さん(市立堺病院・看護師)



堺市職労の夏の企画「ゆかたまつり」に参加した谷口さん(左)書記の増田さんの娘・明佳ちゃんと2ショット

みんなの力って、すごい!



を診ている仕事。ちょっとした変化に気づき、それを見落とさないことの重要性を日々学んでいます。現在担当の脳神経外科や整形外科の病棟での働きがいは、術後少しずつ機能が回復していく患者さんと喜び会えること。『ありがたい』と一言声をかけてもらえただけで疲れも吹っ飛びます」

先輩役員の姿に惹かれて
組合活動に

の皆さんに憧れを持ちつつ楽しく組合活動をしています。「組合のイメージは『難しい、かた苦しい』というように外から見られています。『実際はそうではない』ということをみんなに伝えることが、今、私にできることかな。』って思います」

たくさんの方が集まれば
新しいエネルギーが

は医療部会に所属していて、近畿や全国の病院の人たちとの意見交換ができる機会があります。たくさんの人たちが集まって、いろんな意見が聞けるので、仕事に一層やりがいを持つことができると感じました。これからもマイペースで看護師を続けていって、今、興味のある脳外科の専門分野をより深く勉強していきたいです」と語る谷口さん。イラストも得意、手書きの可愛らしいチラシも好評です。

いきいきと働く姿に魅了されて看護師に!
小さいときから、人の役に立つ仕事がしたいと思い、20歳で、病棟クラーク(回診の準備や書類・レントゲン写真の管理など)の仕事に。しかし、その仕事の側で、看護師さんがいきいきと楽しそうに働いている姿に魅了され、22歳で看護学校に入学し看護師になって6年目。

いまま役員の後ろについて歩くうち、当局に正面から激しく意見をぶつける先輩役員の交渉での姿に頼もしさを感し、また、会議の後での飲み会で「どう思った?」とそつと意見を聞いてくれる気遣い。また、時にはメロメロに酔っぱらって心をさらけ出す人間的な姿にさらに惹きつけられ、今もその先輩役員

「看護師は24時間患者さん」
「看護師は、自治労連でみんなの力ってすごい!」ということ。看護師は、自治労連で

